

深山イギリス庭園「Re：Rose（リ・ローズ）プロジェクト」企画書

1. 企画背景

深山公園内に位置する深山イギリス庭園は、英国庭園として多くの市民や観光客に親しまれ、玉野市を代表する観光・憩いの場の一つとなっている。

中でもローズガーデンは、庭園の象徴的なエリアとして長年愛され、多くの来園者に季節の彩りと癒しを提供してきたが、令和8年4月に散布した薬剤の影響により、長年育成してきた約140株のバラ全てが枯死し、ローズガーデンは再生が必要な状況となった。

この困難を単なる復旧ではなく、新たな魅力創出の機会と捉え、未来へ向けて庭園を進化させるため、「Re：Rose（リ・ローズ）プロジェクト」を始動する。

2. プロジェクトの目的

「Re：Rose（リ・ローズ）」とは、再び（Re）バラを咲かせる（Rose）だけでなく、新しい価値を創造する取り組みでもある。

本プロジェクトでは、単なる原状回復を目的とせず、

- ・より魅力的なローズガーデン及び深山イギリス庭園へのアップデート
- ・市民・企業・行政が共につくる庭園づくり

を目的とする。

3. 実施内容

① 協賛金・支援金募集

目的：玉野市民、庭園ファン、企業等から広く支援を募り、「みんなで育てる庭園」としてローズガーデンの再生を図る。

支援者の立場に応じ、以下の2種類の募集を実施する。

A【企業・団体の皆様】協賛金募集

B【一般の皆様】支援金募集

A【企業・団体の皆様】協賛金募集

企業・団体の皆様に本プロジェクトの趣旨にご賛同いただき、協賛金による支援を募る。

＜協賛金額＞ 1口10,000円（複数可）

＜募集対象＞ 地域不問 本プロジェクトにご賛同いただける企業、団体様

＜特典＞ 協賛企業名記載看板設置（記載は企業・団体名のみとし、ロゴマーク等は対象外）、プロジェクト活動報告、ローズフェア特典（パンセット無料券）、深山イギリス庭園「生涯無料パスポート」（1口につき1枚進呈、1枚につき2名まで同時入園可能）

＜申込方法＞ 深山公園ホームページ内申込フォームより申し込む

＜納入方法＞ 指定口座への振込

＜協賛企業のメリット＞

・企業名・団体名の PR

イギリス庭園内看板設置、深山公園ホームページ、SNS、広報物等への協賛企業・団体名掲載により、認知度向上・PR につながる。

・地域貢献・社会貢献活動としての発信

ローズガーデンの再生を通じて、地域貢献・環境保全・観光振興等の取り組みを発信できる。

・SDGs・CSR 活動としての活用

緑化、環境、地域活性化、観光振興などの取り組みとして、企業の社会貢献活動の発信につなげることができる。

B【一般の皆様】支援金募集

市民・来園者・庭園を応援してくださる皆様から、ローズガーデン再生のための支援金を募る。

＜支援金額＞ 1口 5,000 円（複数可）※少額のご支援は、募金箱で受け付ける

＜募集対象＞ 地域不問 市民・来園者・庭園ファン等、応援してくださる皆様

＜特 典＞ 1口 プロジェクト活動報告、支援者名看板掲出、ローズフェア特典
（パンセット無料券）

2口以上 プロジェクト活動報告、支援者名看板掲出、ローズフェア特典
（パンセット無料券）深山イギリス庭園「生涯無料パスポート」
（本人様用）

＜申込方法＞ 深山公園ホームページ内申込フォームより申し込む

＜納入方法＞ 指定口座への振込

＜募集方法＞ 深山公園ホームページ、SNS、園内ポスター、報道機関への情報提供

※本協賛金・支援金の税制上の取り扱いについては、税理士または所轄の税務署へご確認ください。

②企業共創パートナー募集

目的：企業との共創により、民間企業が持つ技術・製品・ノウハウ・アイデアを取り入れ、従来の行政主体の取組だけでは実現できない新たな価値を創出し、ローズガーデン及び深山イギリス庭園を、より魅力的で持続可能な庭園へと進化させる。

企業連携（例）

（※下記内容は一例であり、企業様からの自由なアイデアも検討する。）

（1）テクノロジー・資材分野

＜対象企業＞

バイオテクノロジー、園芸、農業資材関連

＜提案例＞

- ・肥料・土壌改良材の開発

開発した肥料や土壌改良材をローズガーデンで導入・実証し、生育状況や維持管理効果を検証することで、持続可能な庭園管理技術の確立を目指す。

- ・自動灌水設備の導入・実証

自動灌水技術や土壌水分センサー等を活用し、ローズガーデンに最適な水分管理システムを導入・実証することで、生育環境の向上、節水、維持管理の効率化を目指す。

（2）ものづくり・空間デザイン分野

＜対象企業＞

造園、造船、建設、木材加工、陶芸関連

＜提案例＞

- ・特注のアイアンアーチ・ガーデンファニチャーの制作

玉野市の基幹産業である造船や鉄工の高度な溶接・曲げ技術を活かし、バラを這わせるための巨大なアイアンアーチ、パーゴラ、ベンチなどを制作する。

- ・備前焼のネームプレート・プランター

備前焼の窯元や企業と連携し、バラの品種名を示すネームプレート（陶板）や、特注の鉢を制作する。

（3）デジタル技術分野

＜対象企業＞

IT、Web制作、アプリ開発、映像制作関連

＜提案例＞

- ・二次元コードによる植物ガイドシステムの導入

園内の植物やバラに二次元コードを設置し、来園者がスマートフォンで読み取ること

で、植物の特徴や見頃、育て方、再生ストーリーなどを閲覧できるデジタルガイドを整備する。また、多言語対応や音声ガイドなどの導入により、国内外の来園者がより深く庭園を楽しめる環境を構築する。

企業側のメリット

- ・来園者への企業 PR やブランドイメージ向上につながる。
- ・深山イギリス庭園を実証フィールドとして、自社の技術・製品・サービスを検証・発信できる。
- ・ホームページや SNS、各種広報媒体を通じた情報発信が期待できる。
- ・地域社会との連携による SDGs・社会貢献活動の取り組みとして社内外へ発信できる。
- ・地域の観光振興や景観形成に貢献することで、企業価値の向上につながる。
- ・行政や地域団体との新たなネットワークを構築できる。

4. 今後のスケジュール

実施項目	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
プロジェクト始動・実施、募集内容発表										
協賛金・支援金募集										
企業募集										
バラ植え替え準備										
バラ植え替え実施										
公開（ローズフェア）										
SNS発信										

※企業との連携内容に応じて、令和9年5月以降も継続的な活動報告・情報発信を実施する予定。